

あとがき

2009年新しい年を迎え、今年もよろしくお願ひいたします。

本年1月号から国立大学法人附属病院の新技師長の先生方に“オピニオン”をいただいで掲載しています。法人化された大学病院は、取り巻く環境が変わり、検査技師にとっても大きな変革期です。検査技師が病院組織で何ができるのか、どのような検査技師が組織に求められるのかを各大学の特徴も含め、多くの先生に語っていただけると思ひます。皆様はこれらの言葉を心に留め、仕事に励んでいただきたと思ひます。

また、レベルの高い検査技師の育成や研究活動も必要とされています。本号では昨年10月の日本臨床検査自動化学会へ参加した先生方の体験談も掲載しており、まだ学会発表をされたことのない方はこれを読まれ、これから数多くの学会に参加し、演題発表されることを望みます。

弊誌では、毎月新しい検査法を取り上げています。今号も“技術講座”では種々ある抗血小板抗体検査のなかで、特発性ITP(免疫性血小板減少性紫斑病)に特異的な検査として期待される抗血小板GP抗体を産生するB細胞検出のためのアッセイ法を、“Laboratory Practice”では結核感染の診断として従来のツベルクリン反応に替わる検査としてクオンティフェロンの有用性を解説しています。さらに“TOPICS”では抗癌剤感受性試験、すなわち効果のある薬を見つ出す検査の必要性や課題を取り上げていますので、最新の知識を得てください。

また、たびたび登場するISO15189関連では、最近各施設で導入され今後発展が期待されながら、標準化が進んでいない遺伝子検査を例にその取得のための解説をしていただきました。

さらに昨年夏の二級臨床検査士および緊急臨床検査士資格認定試験の学科筆記試験問題も掲載していますので、ぜひ挑戦して検査技師としての基礎力を維持しましょう(もちろん、解答付きです)。

今年はインフルエンザの大流行も心配されています。体調を崩さぬように、今月号の盛り沢山な内容をしっかり吸収しましょう。

(曾根伸治)

3月号予告

第37巻3号(2009年3月号)

病気のはなし

先天性血栓性素因——森下英理子，他
技術講座

臨床化学応用技術シリーズ・6

生化学試薬の改良と開発——大澤 進

臨床生理検査シリーズ・6 脳波検査の原理・

検査法・検査時の注意点——高嶋浩一

便からのチフス菌およびパラチフスA菌の

検出法——依田清江

オピニオン

国立大学病院新技師長としての抱負——厳しいが

働きがいのある検査部を目指して——天谷初夫

疾患と検査値の推移

HELLP症候群——水上尚典

ワンポイントアドバイス

ヘモグロビン尿とミオグロビン尿の鑑別

——吉澤梨津好，他

Laboratory Practice

生化学：血中遊離メタネフリン測定——竹越一博，他

免疫・血清：直接抗グロブリン試験陽性時の

検査と適合血の選択——佐々木正照，他

遺伝子：HBV コア関連抗原測定 of

臨床的有用性——江川孝則

血液：室温の赤沈への影響——近藤 弘，他

微生物：梅毒検査の現状と今後——松本美枝

臨床医からの質問に答える

貧血患者でHbA_{1c}が低値になることがあります

——鈴木 健

目指せ！一般検査の精度向上/ラボクイズ/
トピックス/他

ラボクイズ正解者

第36巻13号(2008年12月号)

二階堂美香(郡山市)/片桐智美(長岡市)/
多城恵(中野市)/赤羽貴行(安曇野市)/内
本高之(千葉市)/鈴木恭子(日高郡みなべ
町)/北宅陽子(河内長野市)/都理恵子(大
分市)

●編集委員

菅野 治重

(編集主幹)

伊瀬 恵子

桑 克彦

曾根 伸治

高木 康

手島 伸一

永江 学

矢富 裕

(五十音順)

検査と技術

2009年2月1日発行(毎月1回1日発行)

1部定価 1,260円(本体1,200円+税5%)

年ぎめ予約購読料 19,450円(送料弊社負担・増刊号を含む13冊)

(MedicalFinder パーソナルオプション付 25,300円)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

☎113-8719

東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通(03)3817-5713

ファクシミリ (03)3815-7802/(03)3815-7982

E-mail kensa@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/kensa/

販売部直通

(03)3817-5659

振替口座

00170-9-96693

印刷 (株)アイワード (011)241-9341

広告申込 (株)東 広 社 (03)3409-8803

Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2009, Printed in Japan.

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

JICLS (株)日本著作出版権管理システム委託出版物

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話03-3817-5670, FAX03-3815-8199)の許諾を得てください。

医学書院ホームページ(インターネット)はhttp://www.igaku-shoin.co.jpです。

(担当 小藤・山本・中田)